



聖路加国際病院の概要



住所	東京都中央区明石町9-1			
敷地面積	39,257㎡			
階数	地下2階、地上11階			
許可病床数	520床 (ICU、小児病棟を除き全室個室)			
手術室	11室			
従業員	～内訳～ 研修医41・専門研修医87			
	医師	304名	薬剤師	30名
	看護師	714名	看護助手	33名
	事務	214名	コメディカル	225名

2009年9月現在

概要



1日平均入院患者数	461名
1日平均外来患者数	2,486名
平均在院日数	9.2日
病床利用率	85.6% (動態)
手術件数	8,022件
分娩件数	878件
救急外来患者数	39,764人
うち、救急車搬送患者数	9,726人

2008年度

歴史

1902年	聖路加病院開設
1917年	聖路加国際病院に改称
1918年	日本シベリア米国赤十字社医長にトイスラー 院長就任 傷病兵や難民診療のためシベリアへ医療チー ム派遣
1923年	関東大震災
1925年	日本初 中央検査室設置 日本初 学校衛生事業協力
1927年	日本初 公衆衛生看護部開設
1929年	日本初 医療社会事業部開設



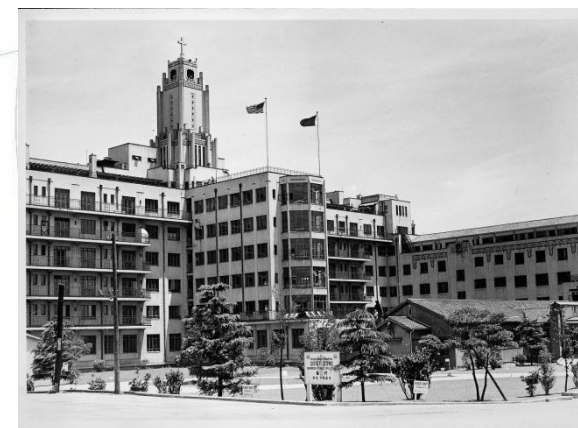
1902年 聖路加病院



1923年 関東大震災後
天幕病院で診察を開始

歴史

1933年	東洋一の規模を誇る病院完成
1934年	トイスラー院長逝去
1945年	米軍病院として接收
1954年	<p>私立病院として初めて「人間ドック」という名を使用し一週間人間ドック開始</p> <p>診療記録管理システム導入</p> <p>病院管理学の権威Dr. Mac Eachernより直接指導を受け米国の病院管理学導入</p>
1956年	接收解除
1970年	病院ボランティア導入
1992年	新病院完成



1945年 病院接收
病院屋上には星条旗が見える



1992年 新病院完成

歴史

1995年	地下鉄サリン事件発生
2003年	電子カルテ稼動
2004年	新潟県中越地震被災地へ医療チーム派遣
2006年	パキスタン北部地震被災地へ医療チーム派遣
2007年	新潟県中越沖地震被災地へ医療チーム派遣



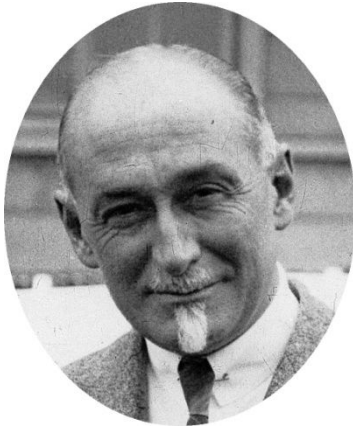
1995年 地下鉄サリン事件
患者640名受入の様子



2006年 パキスタンでの支援活動の様子



2007年 新潟県での支援活動の様子



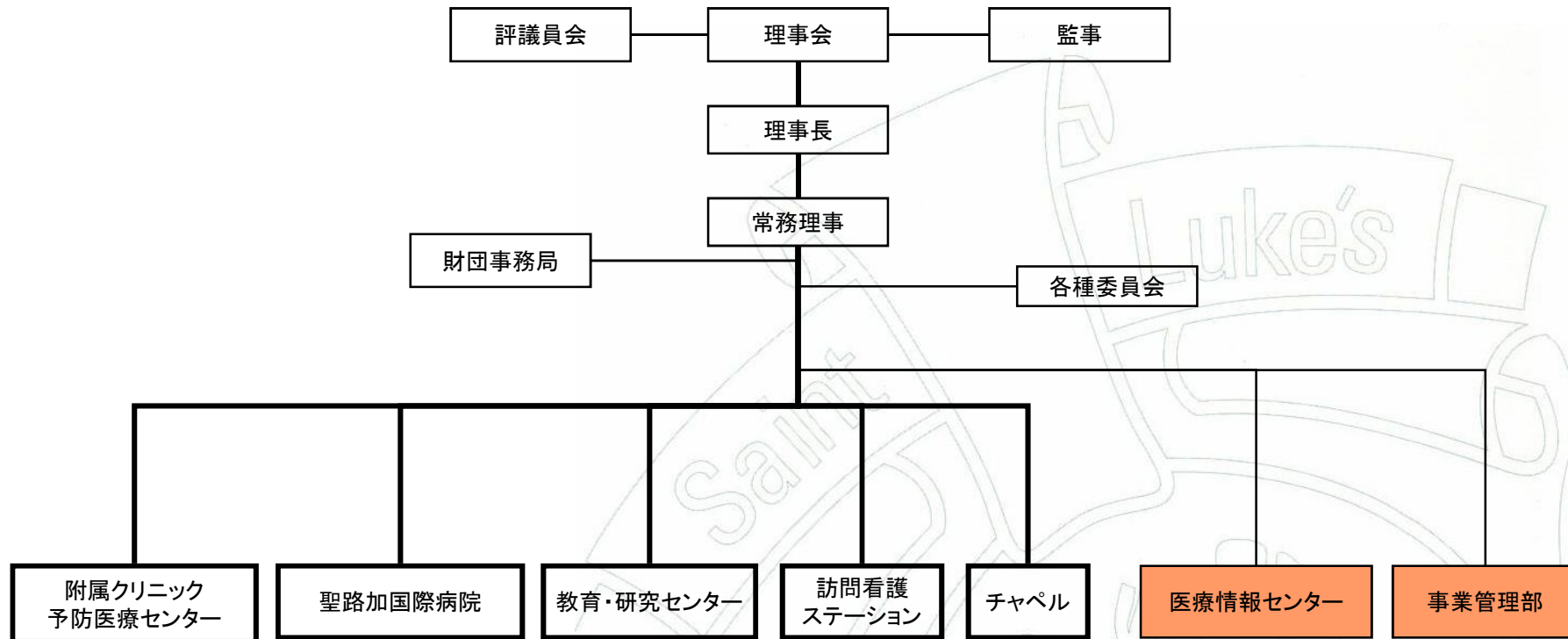
聖路加国際病院理念

This hospital is a living organism designed to demonstrate in convincing terms the transmuting power of Christian love when applied in relief of human suffering.

キリスト教の愛の心が人の悩みを救うために働けば
苦しみは消えてその人は生まれ変わったようになる
この偉大な愛の力をだれもがすぐわかるように
計画されてできた生きた有機体がこの病院である

財団法人 聖路加国際病院 組織図

2009年度11月現在



理事会・評議員会の概要

1. 理事会:理事(10名以上15名以内) うち、理事長 常務理事(2名以内)

理事:12名 (院内6名・院外6名)

⇒院外理事の所属は、看護大学・教会・銀行・一般企業など

監事2名:弁護士・公認会計士

⇒理事及び監事は評議員会で選任。理事長・常務理事は理事の互選。

⇒理事及び監事は相互に兼ねることはできない。

2. 評議員会(15名以上30名以内)

評議員17名(院内1名・院外16名)

⇒病院OB・医療関係・一般企業・教会・地元関係・看護大学など

⇒理事会で選任し、理事長が委嘱する。

理事・監事・評議員の主な役割

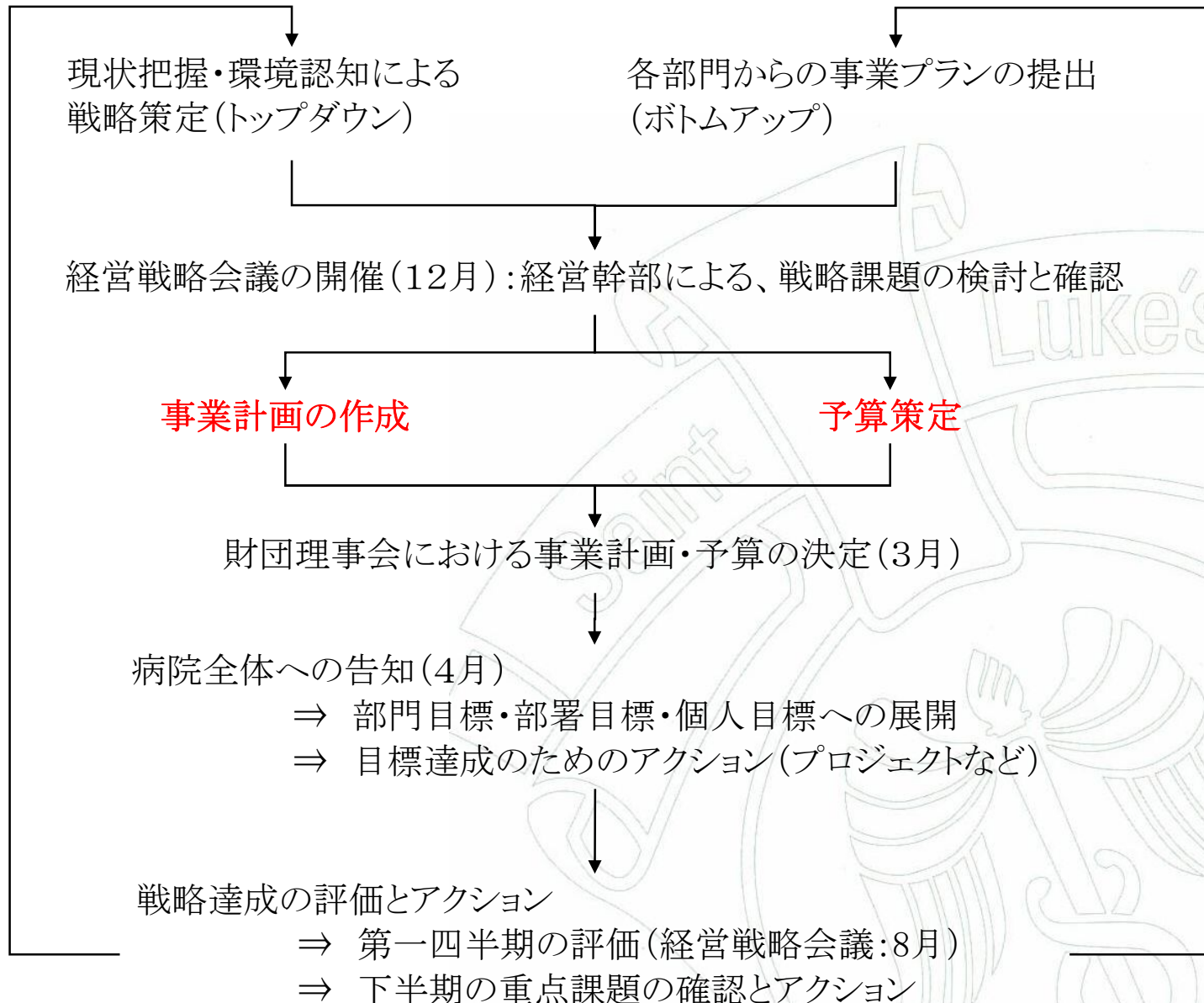
1. 事業計画及び予算の決定
2. 事業報告及び決算の承認
3. 基本財産の処分及び長期借入金の決定
4. その他財団法人の運営に関する重要な事項

理事会は、上記事項に関する意思決定を行う。

ただし、**あらかじめ評議員会に諮問し、評議員会の審議を経る必要がある。**

監事は、上記について、財産の状況・理事の業務執行の状況を監査する。

経営戦略、事業計画、予算の関係



事業計画の策定:

1. 来年度は何しよう・・・(事業計画)
 - ・病院のビジョンを達成するために、何を行うか。
 - ・各現場では、どのような取り組みを行いたいか。
 - ⇒それは、病院の基本方針や戦略に沿っているか？
 - ⇒それは、本当に必要不可欠か？

2. 実行するだけのお金はあるの？(資金計画)
 - ① 日常の収入を使う。
 - ② 貯金を下ろして使う。
 - ③ 借金する。
 - ⇒軍資金がなければ、戦えません。
 - ⇒予算によって、事業計画に責任と権限が与えられる。

3. 取り組んだら、良い結果になるの？(採算計画)
 - ・医療面の成果と経営面の成果のバランス
 - ・病院が潰れたら、元も子もない。
 - ・適正利益がないと、機器や設備は更新できない。給与も・・・
 - ⇒予算管理、予算対実績分析など

1. 事業計画

2009年(平成21年)3月26日 木曜日 14版 第2東京 34

聖路加国際病院の新産科診療所、来年6月開設

聖路加国際病院(中央区明石町)は来年6月、助産師が中心となって運営する自然分娩専門の産科診療所を新設する。産科の閉鎖が相次ぎ、産科医不足が深刻な今、どのような施設を造るのか。また、なぜ開設するのか。(大井田ひろみ)

健康づくり重視

新しい産科診療所は、現在使われていない同病院3号館を取り壊して新築する。地上7階、延べ床面積約1700平方メートル、ベッド数は19床。全個室だ。ここで年間約500件、自然分娩の出産を受け入れることを目指す。スタッフは医師3人、助産

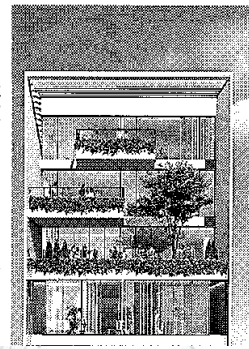
自然分娩専門に「手厚いケア」



師45人の予定。助産師3人で1人の妊婦を担当する。自然分娩が基本のため、帝王切開など緊急で高度な処置が必要になれば隣接する同病院に移す。

医師は助言役

同病院によると、新施設は一つの建物の中に二つの助産所があるイメージ。助産師は大きく2チームに分かれて配置され、医師はアドバイザーとして存在となる。1階はエントランスと多目的室、4階のベネチアが担当、5階は管理部門を担う。4、6階は造りを、それぞれの妊婦に近い状態でコストが手厚い。



新しくできる産科診療所(図は6階建てだが、進んでいる)―聖路加

日野原重明理事長に聞く

なぜ今、産科診療所を開設するのか。同病院の日野原重明理事長(97)に聞いた。



「今のような苦しい状況の時こそ、皆がやらないことを考えないと」と語る日野原重明理事長

分娩数増へ逆転の発想 助産師中心の新モデル

夫婦共働きで女性以上産むには、産前産後できる産科施設が必要だ。聖路加国際は年間約900件の分娩があるが、予約で待つ。最近産科医が不足もなく休みも取れない。産科医が増える若くは医師が減る女性1人が生涯で産む数を示す「合計特殊出生率」が1.34だ。全国で1.34だ。わずかに上向いたが、これは変わりない。

どのような事業を計画するのか

低の1.05だ。日本の人口は減り、を及ぼす。よその病院は、が、こういうところの発想で分娩数としての使命を果たす。そのかわり産科診療所の新設する産科診療所にした施設といえる。分娩費、え、少しでも多く、07年、平均、した後も気楽に、したたりできる、モデルにした。

2. 資金計画

産科診療所 開設費用

初期投資

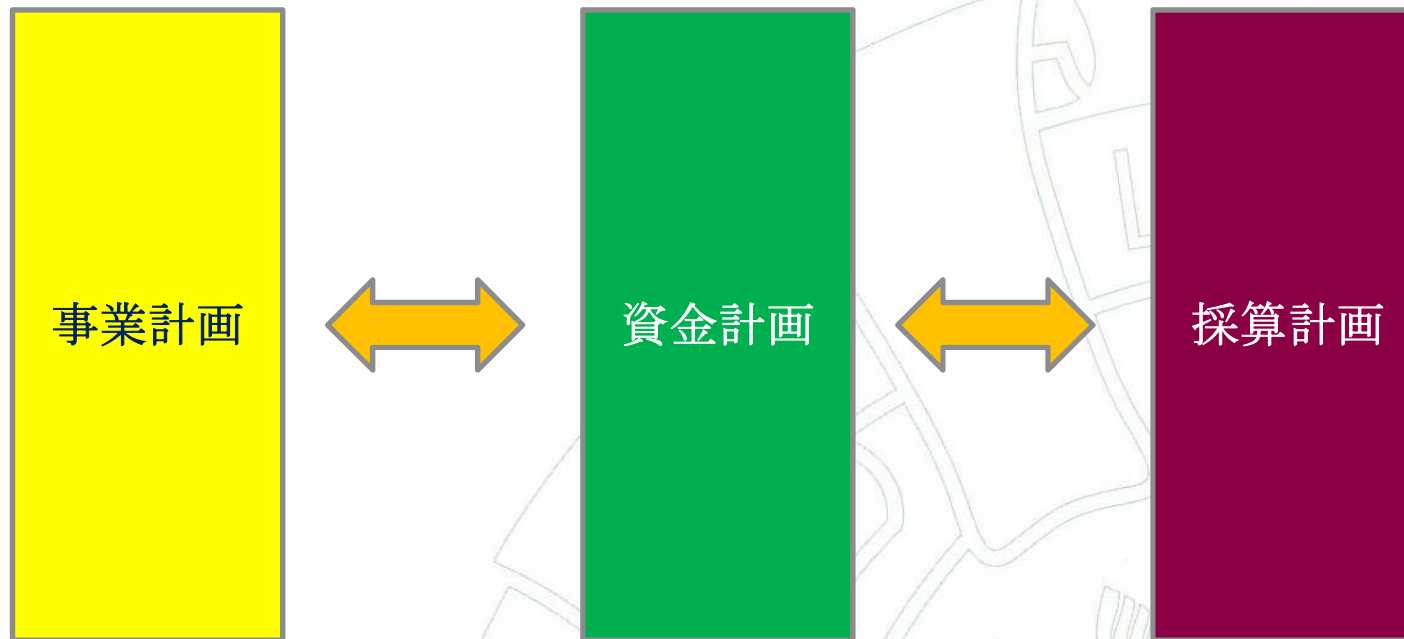
1. 建築費
建築費
消費税込み
 2. 解体解体費
税込
 3. 医療機器・その他備品
定価見積もり
購入額(7掛け)
税込
 4. 情報システム整備費
見積もり
税込
-
5. 総合計

資金の調達はできるか

3. 採算計画

分娩数		2010年度予算	対収益比率	2011年度予算	対収益比率	2012年度予算
	勘定科目					
1	入院収益					
3	外来収益					
8	その他医業収益					
	医業収益					
11	医薬品					
12	診療材料					
13	医療用消耗備品					
14	給食材料					
	1. 材料費計					
20	役員給与					
21	給与費					
22	賞与					
23	年金					
24	通勤交通費補助					
25	退職金					
26	法定福利費					
27	その他給与費					
	2. 給与費計					
31	検査委託費					
32	給食委託費					
33	寝具委託費					
34	医事委託費					
35	清掃委託費					
36	保守委託費					
37	その他委託費					
	3. 委託費計					
41	減価償却費					
44	修繕費					
45	固定資産税等					
46	器機保守料					
	4. 設備関係費計					

採算はとれるのか



3つの計画のバランスを絶えず考慮することが大切！

経営戦略と予算案策定

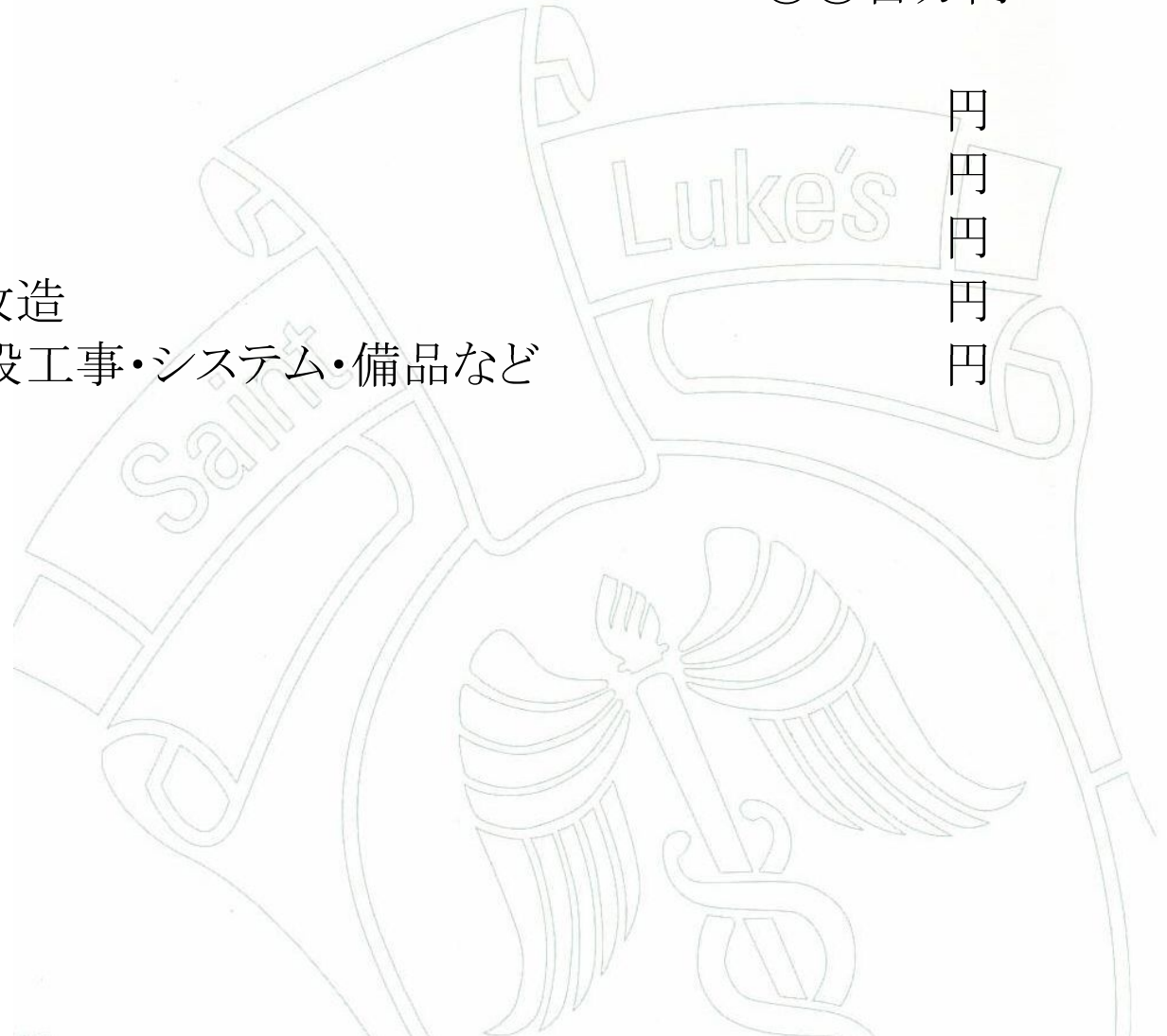
主な戦略的投資必要額

◎◎百万円

- 産科診療所新設
- 厨房関連改修工事
- MRI増設
- 救命救急センター改造
- ブレストセンター建設工事・システム・備品など

円
円
円
円
円

.....Etc.



どの範囲まで事業計画を予算化するか？

優先度の決定が必要

- 採算性の改善につながる
- 患者サービスや安全性、質の向上につながる
- 業務効率化や省力化につながる
- 将来に向けたシステム投資や人材への投資

戦略的投資の方向

1. 設備投資
2. 人的投資
3. 内部留保(将来のための準備)
- (4. 借入金返済)

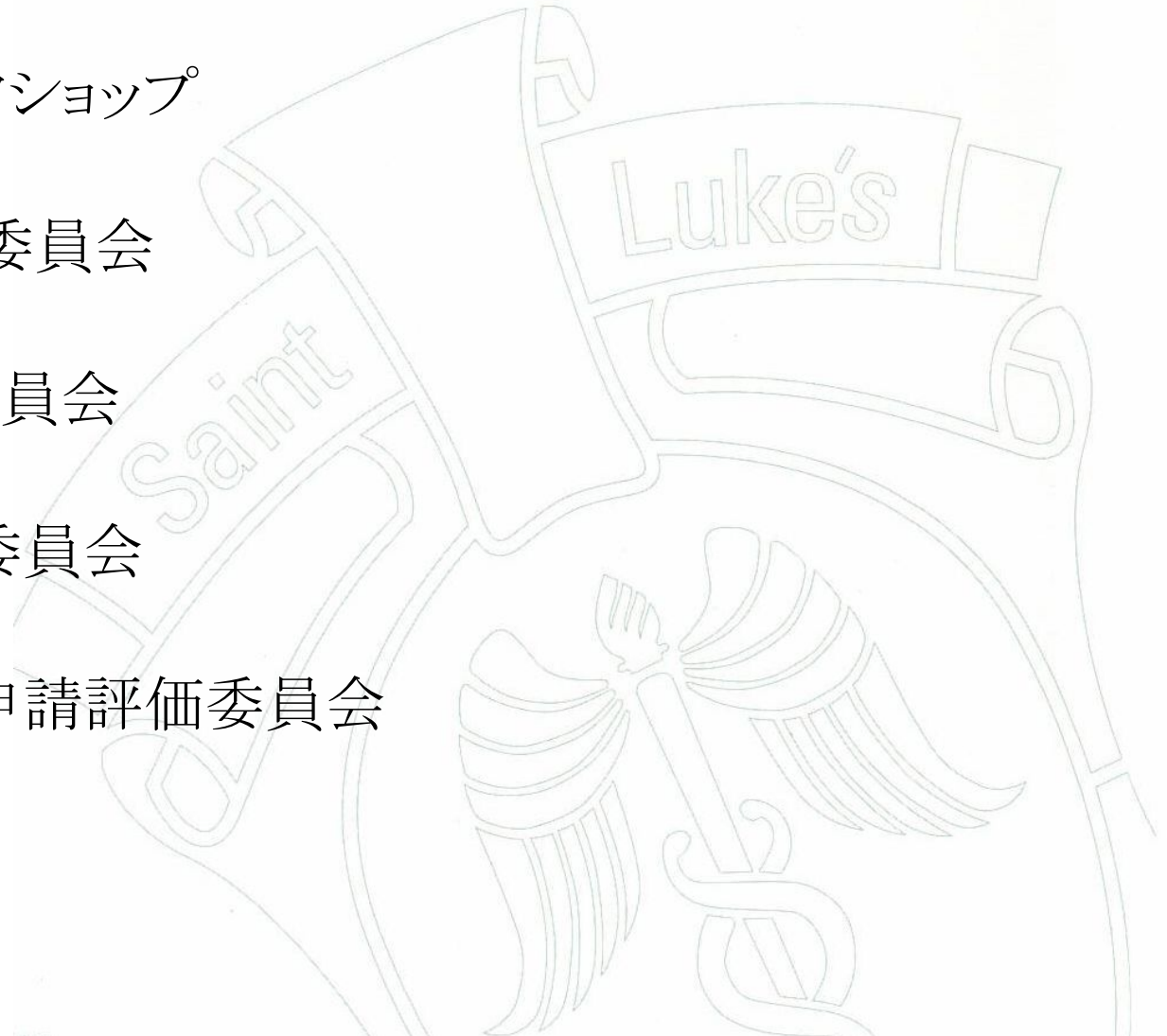
病院財務戦略上の重点課題

1. 病院運営上の資金繰りが十分に確保できていること。(短期)
⇒ 日常の資金繰り管理
2. 新規事業や高額医療機器購入などの投資に必要な資金が確保できていること。(中期)
⇒ 高額医療機器・設備投資などの計画的予算策定と実行
3. 将来の病院建設資金を確保できること。(長期)
⇒ 建設準備基金の計画的積立

「欲しいもの」ではなく、「必要なもの」を買う

事業計画の実行に関する主なプロジェクト・委員会

1. 0ベースプロジェクト
2. KAIZENワークショップ
3. エコ・ダイエット委員会
4. サービス向上委員会
5. 保険診療改善委員会
6. 高額医療機器申請評価委員会



内部統制監査の実施

1. 対象部署：人事課・施設環境整備課・物品管理センター・
医事課・財務経理課・予防医療センター

2. 監査方法

- ・公認会計士による、各部署の業務プロセスのヒアリング。
- ・業務プロセスにおいて、内部統制上の課題を抽出。
- ・各部門にフィードバックし、改善策を実行。
- ・監査報告会にて、改善結果を報告。

3. 事例

- ・管理者による承認プロセスが抜けている。
- ・転記作業による統制上のリスクがある。
- ・効率的でないプロセスがある。 など